



日々の 京都物産展

ECサイト「日々の京都物産展」【特集】京のお正月支度 2023 について

「日々の京都物産展」(<https://hibikyoto.com/>)は、令和2年12月に立ち上げ、現在、協会の会員54社から約380点を出品しています。サイトでは、京の歳時記や季節に合わせて「特集」を展開して、地元・京都の方はもとより、全国の京都ファンの皆様へ「京の名産品」と「京の話題」をご紹介します。



QRコード

この度、11月10日(木)から【特集】京のお正月支度 2023 を下記の通り展開いたしますので、お知らせいたします。

記

(1) 【特集】京のお正月支度 2023 について :

京都ではお正月の^{したく}支度を、古くから「事始め」の12月13日から始めています。また、かつては、すす払いをしてからお正月の支度を始めていました。

花街では芸妓や舞妓さんが舞のお師匠さんのもとへ、一年のしめくくりと、新年に向けての挨拶へ向かう姿も、京都ならではの光景でしょう。

そんな京都のお正月にまつわる風習も楽しめる、新年におすすめのあれこれを集め、お正月のお話とともにご紹介します。

(2) 展開期間 : 11月10日(木) ~ 1月16日(月)

(3) 出品商品 : 18社 61点



④ ←「京のお正月支度 2023」バナー

(写真は各商品のイメージ。価格は税込。)

- ① 京都陶磁器協会《土田人形》「Y-1(土鈴)あ・うん卵(金)」 2,970円
- ② むかし菓子本舗「和三盆製『新春』」 570円
- ③ 野村佃煮「古都のしらべ(KH-30)」 14,300円
- ④ 俵屋吉富「創作羊羹『梅日和』(半棹)」 1,080円
- ⑤ くらま辻井「京御膳」 5,400円
- ⑥ 半兵衛麩「お正月迎春セット」
送料込み・クール便 6,804円
- ⑦ 北尾商事「京丹波ぶどう黒豆・利休栗
甘露煮大ピン詰め合わせ」 6,480円
- ⑧ 和詩倶楽部「吉兆柄ぼち袋(徳用)」 3,520円

《出品商品の一例》（写真は各商品のイメージ。価格は税込。）



雀休「京こま 金銀」 33,000円



とくの「仕舞両面飾り扇子(御所車／紅白梅)
扇子立付」 35,200円



山田松香木店「松竹梅 印香揃え」
935円



中嶋象嵌「うさぎ透かし
ペンダント」 33,000円



井助商店「胴張三段重箱 古代朱内黒
6.5寸木製漆塗りお重箱」 60,500円



京都洛齊「木目込み人形
干支 卯(小)」 7,700円



ぴよんぴよん堂「京懐紙
うさぎ」 990円



西利「彩り紅白 NSR-30」
クール便 3,240円



福寿園「大福茶詰合せ FO-300R」
3,240円



石野味噌「懐石白味噌 500g」
1,188円

【ECサイト「日々の京都物産展」の特徴】

- ① 「見て楽しい、出会えて嬉しい、京の味と技」を基本に、季節や歳時記、特集テーマに合わせた品揃えや店舗の枠を超えた限定詰合せ、コラボ商品など、新たな「京の名産品」を提案して、オンラインショッピングを楽しんでいただけます。
- ② 魅力あるコンテンツにより「伝統と革新の技」や作り手のこだわりを伝え、何度訪れても楽しいサイトを目指します。また、(公社)京都市観光協会と連携して京の見どころ情報を散りばめ、一層、魅力を高めていきます。
- ③ 送料は全国一律価格（常温便 800円、クール便 1,000円・税込）です。1回のご注文で1個分のみ頂戴します。食品や工芸品を一度に複数をご購入いただくと、とてもお得です。

【一般社団法人 京都物産出品協会（京都名店会）について】

昭和24年に創立し、令和3年4月1日、一般社団法人を設立。会員は京都の味と工芸の名店165社。京都市・京都商工会議所・(公社)京都市観光協会と密接な連携のもと、各地の百貨店で「京都展」や京都市内で「京の名産品展」を開催するなど、京都の名産品の販売や文化・観光の宣伝・紹介を積極的に行っています。

以上

◆お問合せ先：(一社) 京都物産出品協会 HP: <https://www.kyoto-miyage.gr.jp/>
事務局 Tel: 075-708-3310 / Fax 075-708-3311 / Mail: office@kyoto-miyage.gr.jp
担当 大井 義雄 (携帯: 090-6053-1425)